

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則る情報公開

現在、浅井病院では、糖尿病外来に通院されている患者さんに関する研究を行っています。糖尿病治療の向上のために役立てることを目的に、この研究では2025年4月1日から2030年3月31日までの診療情報を利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名： 「精神疾患患者の糖尿病治療向上に関する研究」

2. 研究の意義・目的：精神疾患をもつ患者さんは、生活習慣や精神科の治療に使用される薬剤の影響により、体重増加や糖尿病の発症リスクが高い傾向にあります。また、糖尿病を発症すると、精神疾患に起因する様々な要因で、糖尿病のコントロールが困難な患者さんがしばしばみられます。本研究では、糖尿病外来に通院している患者さんの糖尿病のコントロール状態を、精神疾患の有無で比較し、差があるか、差の原因は何かを検討します。また、糖尿病外来の担当医にアンケート調査を行い、差の原因に対する対策を検討します。また、精神科に通院、あるいは入院されている方で、耐糖能異常がある方に関して、コメディカルスタッフが療養指導を行うことがありますが、その効果についても検討します。この結果は、当院の精神科医、内科医、糖尿病療養指導士をはじめとするコメディカルによるチーム医療に活かし、精神疾患をもつ糖尿病患者さんの糖尿病治療を向上させることを目的とします。

3. 研究の方法：当院の糖尿病外来を受診されている患者さん、精神科外来を受診されている患者さん、精神科で入院治療を受けた患者さんの、糖尿病に関連するデータ、療養指導の内容と、精神科疾患診断、使用している薬を調査します。診療情報を使用しますので、新たに何らかの負担が生じるものではありません。また、糖尿病外来の担当医に糖尿病治療に関するアンケート調査を行います。

4. 個人情報の取り扱いについて：本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部にもれることのないように厳重に管理します。研究成果は、関連学会および学術雑誌上で公表されることがありますが、患者さんの氏名などは一切公表されません。データ等は、浅井病院診療局の鍵のかかる棚で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について： ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

研究実施機関：浅井病院
本件のお問合せ先：精神科 原 広一郎
電話 0475-58-5000